

草津栗東行政事務組合火葬場整備・運営事業
に対する個別対話の実施結果

■入札説明書に関する議題への回答

No	書類名	頁	項目番号	タイトル	確認したい内容	議題への回答
1	入札説明書 別紙1	2	4(1)	サービス購入料Aの改定	サービス購入料Aのうち、備品等整備業務費や火葬炉整備業務費については、建設業務費同様に物価変動による改定を検討頂きたい。	入札説明書等に関する質問に対する回答でお示したとおり、サービス購入料Aに含まれる業務については、予定価格を積算する段階で、業務着手時点までの一定の物価上昇を見込んだ算定としております。そのため、改定の対象といたしません。
2	入札説明書 別紙1	2	4(2)	造成工事の出来高の確認	造成工事が年度を跨ぐ想定となりますが、年度末の出来高の確認により、出来高をお支払いいただける想定でよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。 モニタリング業務委託業者および組合による出来高検査に一定期間要するとともに、構成市負担金にかかる精算手続きの都合上、2月末時点の出来高をもって、3月末に出来高検査を行い4月に支払いを行う想定です。
3	入札説明書に関する質問に対する回答	2	No.15	出来高の確認	貴組合が10月29日に公表された質問に対する回答から質問いたします。 「入札説明書に関する質問に対する回答 No.15」について、2月末ではなく、3月末に出来高検査は可能でしょうか。 また、3月末に出来高検査を受けた場合、サービス購入料のお支払いは翌年度の4月のお支払いとなるのでしょうか。	No.2のとおり。

■要求水準書に関する議題への回答

No	書類名	頁	項目番号	タイトル	確認したい内容	議題への回答
1	要求水準書に関する質問に対する回答	3	No.28	業務期間	供用開始日については「不測の事態への対応も踏まえた上で、要求水準を満たすよう事業者でご提案下さい。評価基準は落札者決定基準に示すとおりです。」と回答されています。それで供用開始日については3月中であれば事業者が設定した日を厳守すればよいということでしょうか。 ※早期(令和10年3月1日)に供用開始する提案をしても評価対象にならない	事業者が設定した日を厳守してください。 提案内容に応じて、選定委員会により、施設整備業務に関する事項 施工計画の項目において審査されます。
2	要求水準書	11	第2(1)ア	式場	簡易葬儀に対応する火葬運営について地域の葬送事情に対応する公共斎場整備と認識いたします。火葬タイムスケジュールとの調整について、意見交換をお願いいたします。	現時点においては、火葬需要の多い11時～15時の時間帯の火葬件数を確保するため火葬需要の少ない午前中に簡易葬儀を行う想定をしております。 なお、簡易葬儀については貸館形式を想定しております。
3	要求水準書 資料5 造成計画図一式	11		切土及び盛土	図面注釈には「図中に示す数量は、図上計測の参考値であり、契約上の増減とするものではない。」と記載がある一方、質問に対する回答No.40では、「基礎造成平面図に盛土はすべて流用土を使用するようになっているが、掘削土が盛土として利用できない場合は組合と協議の上、必要な変更を行う。」とされています。 建物・構造物基礎等の掘削残土も合わせて切盛土バランスゼロで残土処理を極力少なくすることが合理的な造成計画だと思いますが、万が一、残土処理が発生した場合は、契約上の増額対象にされるとの解釈でよろしいでしょうか。 また図中で示す数値の根拠となる数量計算書等資料を頂くことはできるでしょうか。	地元との調整において切土盛土についてはゼロとしているため、極力残土が出ない計画をしてください。 あらかじめボーリングデータ等のデータを提供していることから建物・構造物基礎等の掘削残土の増減については、変更の対象となりません。 なお、残土処理については、流域の変更がないことを前提に土工収支調整で多少の調整は可能です。 数量計算書等については、変更の対象とならないことから公開の予定はありません。
4	要求水準書	13	第2 1(1)エ(エ)	ガス	「中圧管延伸の費用は大阪ガスが負担する。」との記載がありますが、要求水準書作成段階で、どのような施設条件(ガス消費量等)のもと、大阪ガスネットワークと協議されたか、教えていただくことはできませんでしょうか。 お示しいただいている、『資料7 周辺ガス埋設管整備計画図』に記載の位置までは、都市ガスを利用するご提案であれば、大阪ガス負担(入札参加事業者の負担は無し)で中圧管が延伸される解釈でよろしいでしょうか。	大阪ガスネットワークとは、基本計画に記載の火葬スケジュールおよび火葬炉数を示した上で、大阪ガスネットワーク想定火葬炉の性能を考慮した上で、現状お示ししている要求水準書資料7「周辺ガス埋設管整備計画図」の地点までは延伸が可能との協議を経て、資料を公表しているものです。 協議時点では、大阪ガスネットワークが想定する火葬炉性能に基づいていますので、実際工事いただく際には、整備予定の火葬炉を提示いただき、大阪ガスネットワークと調整いただく必要があります。
5	要求水準書	21	第2 1 (4) オ(ウ)	e台車庫	この項で定義する台車等とは、炉内台車、枢運搬車、炉内台車運搬車が該当すると考えてよろしいでしょうか。	台車についてはご理解のとおりです。 その他作業動線等を考慮のうえ、運営面に關わる必要な物品を台車庫に入れてください。
6	要求水準書	44	第2 1(6)ウ(イ)g	モニター設備	数量などを適切に配置し、デジタルズームをすることで、運営上支障がない画像が監視、録画出来れば問題がないという認識でよいでしょうか。	要求水準を満たしている限りにおいて可能です。
7	要求水準書	45	第2 1(6)ア(ア)	予約の受付	予約受付の対象施設に霊安室が含まれているが、安置期間が状況によって変わることなどから、予約システムでの受付ではなく、電話のみでの対応とすることでよろしいでしょうか。	要求水準書に記載のとおり予約システムにおいて対応してください。

8	要求水準書	59	第2 10(2)ウ	騒音に係る基準	騒音の考え方について 要求水準による規定と栗東市の条例による規定は異なります。両規定を満足する整備与件と考えてよろしいでしょうか。 騒音の規定について、斎場の実情運営など含め意見交換をお願いします。	ご指摘の栗東市の条例の規定については、「栗東市生活環境保全に関する条例」「栗東市生活環境保全に関する条例施行規則」についてかと思われます。 当該条例および規則に規定の騒音の規制基準については、特定工場等に係るものであり、今回の火葬場建設においては、設備によりませんが該当しないものと思われます。 よって、要求水準書を満たす基準として整備してください。
9	要求水準書	59	第2 10 (2) ウ	敷地境界の騒音	昼間以外の各時間帯にて、全炉空運転を行っている中で測定することと考えてよろしいでしょうか。	要求水準書P. 33d(c)中の通常の運営計画に基づき朝および夜間において火葬炉運転を計画する予定がなければ不要です。 要求水準では「該当箇所において、通常の運営計画に基づく、最大炉数稼働時において行うこと。」としています。その中で検査の際に最大(重複)稼働状況とならなかった場合は、空運転により測定いただくか、要求水準書に記載のとおり最大炉数稼働時の予測を行い報告してください。
10	要求水準書	60	第2 12	各種申請等業務	市道六地藏名神上側道線からの出入りについて その利用形態を「工事用車両専用の進入路」として協議されています。利用者の利便性や運営の合理化のために、当該出入口を工事用車両以外の用途(例えば利用者用、サービス車両用など)の出入口として計画してもよろしいでしょうか。 その場合、再度の協議は必要ないと考えてよろしいでしょうか。	本件については、火葬炉の計画修繕等のために臨時的に使用する通路として協議を行ったものであり、常時利用を想定した協議は行っていません。 また、当該進入路へのアクセスは通路幅が狭く、また見通しが悪いことから、常時利用は避けていただく必要があります。
11	要求水準書	66	第3 5	植栽・外構等維持管理業務	調整池の浚渫等の管理業務は含まない認識でよろしいでしょうか。	事業者の管理となり、浚渫は5年に1回が原則となります。
12	要求水準書	73	第4 8	待合室関連業務	「会葬者やその他組合が認めた者以外の者に対して待合室を提供してはならない」とあるが、以外の者とはどのような人を想定されていらっしゃるでしょうか。	特別想定している利用者はありません。 要求水準に記載のとおり、会葬者および組合が認めたものに待合室を提供してください。
13	要求水準書	74	第4 10	公金収納代行業務 (イ)	入札説明書等に関する質問に対する回答で「当日または翌日に所定の納付書により、組合が指定する金融機関に入金することについて、事業者提案にて変更が可能か。」という問いに対し、「施設利用者から徴収する使用料を確実に管理できることを前提として、事業者提案による変更を可能とします。」という回答であったが、納付頻度等の指定はあるのか。	組合の例規や地方自治法の規定に即して対応してください。 構成市の事例では、最長で1か月程度まとめたものがあります。
14	要求水準書	74	第4 11	死産等の受付・火葬業務	死産等の受付・火葬においても、要望があれば待合室を利用できるとの理解でよいでしょうか。	ご理解のとおりです。 死産等の受付に関しては、通常の予約枠での対応となることから、ご希望があれば待合室を利用いただくようにしてください。

15	要求水準書	74	第4 12	簡易葬儀対応	簡易葬儀に対するの考え方をご教示願います。	基本計画に記載のとおりです。なお、告別・収骨室において葬祭業者が小規模な祭壇を持ち込むような簡易的な葬儀ができることを想定しております。 また、当組合においては、河内長野市営斎場を参考にしております。
16	要求水準書	74	第4 13	動物火葬	現在の動物火葬はどの様に受け入れられていますか。	草津市営火葬場では、動物の火葬は取り扱っていません。
17	要求水準書	74	第4 13	動物火葬	収骨サービスを実施することに変更する場合は、サービス購入料の改定があるとの理解でよいでしょうか。	増額の要因となる内容をご提示頂き、協議のうえ改定を検討することを想定しております。
18	要求水準書	75	第4 14 (5) 7 (7)	大規模災害時の対応	受付時間、利用時間等を延長、24時間体制で対応をする場合、1日当たり何件の火葬を想定されているでしょうか。また、この状況は、発電設備運用の中で行われたいと考えてよろしいでしょうか。	火葬については、平常時のタイムスケジュールで15件の対応が3日間、可能となるように対応してください。 また、この場合構成市が被災しているため、発電設備運用の中で稼働している可能性が高いと思われます。
19	要求水準書 資料9			火葬件数	現在示されている火葬件数は草津火葬場の件数と思いますが、栗東市民の方は別途斎場も利用されていますでしょうか。	栗東市民におかれましては、守山野洲行政事務組合が運営する野洲川斎苑、湖南市が運営する湖南市浄苑も利用されています。 火葬件数の予測については、要求水準書P.11施設の想定規模に記載のとおり、「(仮称)草津栗東火葬場整備基本計画」に示す数値を参照ください。

■事業契約書に関する議題への回答

No	書類名	頁	項目番号	タイトル	確認したい内容	議題への回答
1	事業契約書(案)	3	第9条2	契約の保証	維持管理・運営期間中のサービス購入料合計の10/100の保証金納付を要求されています。事業者(SPC)自身ではなく、受託する構成員または協力企業が保証金を納付することでもよろしいでしょうか。	契約保証金は、組合と契約する主体が納付することとしておりますので、事業者(SPC)が納付する必要があります。
2	事業契約書(案)		別紙5	保証書の様式	15年後の事業終了時から2年以内に大規模修繕や更新を要しないことを、建設企業等が連帯保証することについてですが、建設企業が保証するのは、その原因が施工不良等によるもの等、明らかに建設業務の不備に起因するものと考えてよろしいでしょうか。維持管理等の不備によるものはその業務担当企業が保証するという理解でよろしいでしょうか、質問回答では、事業者内部での取り決めを妨げるものではありませんとありますが、貴組合に対して一義的に負担するのは保証人となりますので、あらためてお願いと確認をさせていただきます。	事業契約書(案)の第59条第1項第4号において、「すべての債権(債務が消滅するに至るまで)組合の事前の承諾なく解散はできない」とされており、SPCは2年間維持していただく必要があります。そのうえで、保証先をどの構成企業とするかは、SPCに一任します。

■様式集に関する議題への回答

No	書類名	頁	項目番号	タイトル	確認したい内容	議題への回答
1	様式集		2	提案書類の作成要領	提案図面集のデータ提出について 図中に補足説明のさし絵等を入れた場合、CAD形式で提出することができません。その場合はそれらの補足説明の挿し絵等は省略した状態でCAD形式で提出すれば宜しいでしょうか。または図面情報のすべてが確認できるPDFデータのみを提出すればよろしいでしょうか。	CADについては挿し絵等は省略したもので提出してください。 また、挿し絵が入ったPDFデータについても提出をお願いいたします。
2	様式集			【提案図面集の作成要領】	No.18 計画概要説明書(枚数制限なし)について、機械設備機器や火葬炉設備機器の概要説明に使用してよいのでしょうか。	提案計画に沿った内容で計画の概要を説明するものであれば可能とします。

■緑化計画書に関する議題への回答

No	書類名	頁	項目番号	タイトル	確認したい内容	議題への回答
1	緑化計画書	1-1	1	緑化計画の方針	緑化計画書において、建物高さが11mである旨記載があるが、建物高さを11m以下とすることが整備条件となっているのか	要求水準については、「建物高さをできるだけ低く抑えて、周辺からの見え方にも配慮すること」(要求水準書P.14)となります。参考資料としてお示している「緑化計画書」に示す11m程度(12m未満)で建物高さが提案されると、これまでの各所調整に適合し、組合としては望ましい提案となります。

■その他議題への回答

No	書類名	頁	項目番号	タイトル	確認したい内容	議題への回答
1	基本計画	13	第4章 (2) ③	火葬スケジュールについて	火葬のタイムスケジュールにおいて、同時に2グループの受け入れに対応するという記載があったが、必ず同時刻に2グループを受け入れしないといけないか。 また、予備炉を含めた6炉で1日15件を行うという理解でよろしいでしょうか。	本件については、同時受け入れがあった場合でも対応できる人員体制や施設構成にさせていただきたいという意図であり、必ずしも同時受け入れを同時刻にして欲しいということではありません。 基本的には5炉での運営を想定していますが、予備炉を含めた6炉でご提案をいただいても差し支えありません。ただし、1基メンテナンス等で使用できない際も想定した計画を行ってください。
2					今後に質疑等が必要になった場合は、対応戴けるか。	個別対話以降の質疑に関しては、対応いたしかねます。